

# 日本経済新聞

平成18年7月13日(木曜日)掲載

農作物の収穫など軽作業員の派遣を手がけるアスクゲート(札幌市、斉藤三寛社長)は漁業向けの人材派遣市場に参入した。このほど北見市(北見市)を開設、道東の漁港向けに水産加工員の派遣を始めた。漁港では高齢化で水産加工の担い手が不足していることに着目した。漁業向けで二〇〇八年度に二億円の売上高

## アスクゲート

### 漁業向け派遣参入

を目指す。まず網走と紋別の両市内の漁港に約六十人を派遣した。岸町など漁業が盛んな地域の派遣先は漁業協同組合やその需要を掘り起こす。順次、道内全域に漁業向け派遣エリ

ました。

今後も釧路市や釧路管内厚

まず網走・紋別に60人

内全域に漁業向け派遣エリ

下請け会社で、水産加工場でアを拡大する。

ホタテを取り出す業務を担

同社は農作業向けの派遣が主力で、飲食店の運営も手が

けたり、北見市から送迎する

ける。〇五年度の売上高は約

などして派遣スタッフを確保

十六億五千万円。